

会報

◇奈良大学史学会総会

六月八日(月)、本学において、第二十七回奈良大学史学会総会を行った。

二〇〇八年度の決算・会計監査報告及び事業報告が行われ、ついで二〇〇九年度の役員人事案・事業計画案とそれに伴う予算案が提案され、それぞれ原案どおり承認された。

二〇〇九年度の役員は以下の通り

▽会 長 角谷 常子

▽副会長 鎌田 道隆

▽教員委員

(編集) 下坂 守

(会計) 足立 広明

(庶務・交換) 森田 憲司

(監査) 佐々木 克

寺崎 保広

▽学生委員

(代表)

大前 拓也

(副代表)

前田 拡志

(青垣祭企画実行局長)

中原 大典

(総務・広報局長)

梅谷 祐輔

(四回生委員)

伊藤 美怜

大山 侑一

志磨村太一

下元 美輝

手嶋 幸子

野崎 千裕

吉川 神奈

大前 拓也

(三回生委員)

梅谷 祐輔

坂本 真菜

金岡 初奈

中原 大典

鈴木恵梨香

山本 洋光

前田 拡志

金 達也

(二回生委員)

大川 祐平

鈴木 悠太

越谷 悟

常包 春花

鈴木 遼太

平田 弥里

西岡 梢

山本 康介

山本 康介

景山 美和

(一回生委員)

稲森 洋介

島川 美穂

嘉島 暢彦

美穂

◇特別講義

清水 翔之 曾根 脩平
高田 洸平 土屋 清貴
中田 優香 山室 諒太

六月八日(月)、史学会総会に引き続き、特別講義が行われた。講師・演題は以下の通り。

井上 裕正氏(奈良女子大学教授)

「アヘン戦争と東アジア」

一月十八日(月)、特別講義が行われた。講師・演題は以下の通り。

早島 大祐氏(京都大学文学研究科助教)

「京都の禅宗寺院と室町幕府―伝統文化の向う側―」

◇青垣祭

毎年恒例となった青垣祭(学園祭)での展示発表は、「第二次世界大戦」というテーマで、敗戦国である日本・ドイツ・イタリアの目線から第二次世界大戦について考察した。会場では日本・ドイツ・イタリアの同大戦に関わる資料をパネルや模型・地図などで展示・解説した。テーマがテ

マなだけに賛否両論をいただいたが、多くの方からご好評を得た。十月三十一日(土)から十一月二日(月)の三日間でのべ四百三十人の来場者があった。

◇体験ツアー

今年の体験ツアーは、六月二十一日(日)に「二条城見学ツアー」を実施した。また、十二月二十二日(日)に、二回生を対象とした「飛鳥散策ツアー」を企画・実施し、歴史ある飛鳥の土地を学生委員の解説を交えて散策した。

◇「史学会会報」等の発行

奈良大学史学会の活動の普及を目的として、「史学会会報」を四月、五月、六月、七月、九月、十月、十一月、十二月に発行し、史学会の企画案内や教員へのインタビュー等を掲載した。

また、本年度も一回生を対象に、来年度以降の講読・ゼミを決定する上での参考資料として、各ゼミに所属する学生の執筆による「講読紹介」を発行した。

平成二十年度史学科卒業論文題目

【日本史】

奈良時代の私度僧について

—私度僧容認説考察—

上村 浩一

古代の皇位継承と孝謙天皇

—孝謙天皇の皇統意識をめぐって—

岡田 典子

古代の蘇

聖徳太子の最期

古代日本に於ける祭祀について

—伊勢斎王の禊の意義—

香山恵梨子

平安期における大祓の一考察

采女考

陰陽寮についての一考察

律令制下における皇親の役割

古代における外来音楽について

—林邑楽をモデルに—

日本古代の殺牛祭神についての一考察

藤原京条坊についての一考察

新薬師寺の成立をめぐって

古代の宗像地域と氏族

—古代の性的儀礼についての一考察—

中野 一博

日本古代における裁判制度について

—嵯峨朝における死刑停止を中心に—

西谷 春佳

十一面悔過の成立をめぐって

紫微中台における諸問題

門勝制と木簡

古代の駅伝制について

—伝馬を中心に—

安積親王の死について

古代の舎人について

—帳内資人について一考察—

和同開珎における流通経済の諸問題

—富本銭の真実—

大化の薄葬令をめぐって

—必ず、その族を罪する—

神仏習合について

—神宮寺に関する史料の是非—

☆ ☆ ☆

豊岡 典子

徳田 善輝

田和 輝

瀧 圭敬

佐藤 詩織

佐藤 翔

北川 美里

川原 典子

奥村 恭佑

小笠原花鈴

堀池 則彰

松尾 純平

松下 史明

宮谷 征則

湯浅 克哉

横山 勝己

渡辺 大佑

上野 登統

山崎 智絵

中世悪党についての考察

石原 徳孝

中世における女性芸能民の変遷

山下 小雪

—峰相記と比較した播磨国大部荘の悪党達—

—遊女賤視の始まる時期—

一五二〇年代から一五三〇年にかけての室町幕府について

中世における被差別民

山村 江美

—細川氏の動きを中心に—

宇都宮芳人

—河原者善阿弥—

近江国の家司受領と摂関政治について

小川 真司

中世讃岐国における民衆と信仰

吉田沙斗詩

清盛の政権掌握過程について

工藤 仁嗣

—秋山氏領における法華宗の支配利用から見た民衆信仰—

—「愚管抄」「平治物語」と平治の乱—

中世日本における宇治茶史

鈴木淳之介

中世における餓の発達と交易

和田 壮平

—非茶から本茶への軌跡—

鎌倉仏教と民衆

辻本 寛

長宗我部氏の外交について

猪熊 全徳

—念仏と説話に見る中世の人々—

中世出雲国造家について

林 結花子

—小牧長久手合戦時の信雄側から出された三国割譲案に
関する一考察—

—国造家の分裂と併存—

松浦党についての考察

藤原 和仁

毛利氏の石見銀山支配について

板倉 陽介

土佐大平氏について

古田 絵理

—銀山領有争いの始まりから終わりまで—

中世における巫女の存在形態

堀井 麦穂

上杉謙信の権力についての考察

江戸 雄策

—社寺による歩き巫女支配—

摂関時代における女性についての考察

町田 結香

—越相同盟成立から崩壊そして徳川・織田との同盟に
ついて上杉氏にとつての武田氏という視点から—

大林 裕也

—娘・妻・母で見る女性—

中世前期の女武者について

松原明日香

明智光秀に関する考察

岡田 侖子

—本能寺の変後の行動と山崎合戦を中心に—

大坂の陣についての考察

—大坂城落城と真田信繁を取り巻く戦の経過における

一次史料との比較—

戦国時代における鉄砲について

奥河 創一

—「信長公記」からみる鉄砲—

寺内町についての考察

黒木 展喜

—石山合戦下における織田権力と畿内寺内町の関わり—

伊達政宗と葛西・大崎一揆の関係についての

毛利元就についての考察

日谷 隼也

考察

河本 甚寛

—伊達政宗は葛西・大崎一揆を煽動したのかどうか—

天正期における長宗我部氏の領国形成について 塩谷 洋平

—分国密懷法制定の背景を中心に—

藤尾 典子

—中央政権との関わりを中心に、四国統一まで—

大内家に関する考察

藤本 悠司

織豊期の茶の湯について

高野 祐未

—信長・秀吉の茶—

—陶隆房と相良武任の確執と隆房の謀反—

本間 政宜

伊賀惣国一揆についての考察

滝島 一樹

—伊賀惣国一揆の成立と崩壊—

—最上義光を中心に—

松本 純

大内氏の九州進出について

田中 勇太

—宗像氏と中世都市博多から見る筑前国支配—

—長慶の死と後の三好三人衆と松永久秀の關係—

三谷 祥也

豊臣政権下の前田利家に関する考察

谷口 孝輔

—朝鮮出兵に関する伊達政宗との関係・五大老就任を

—堺商人今井宗久の生産・商業活動を中心に—

村上 純平

中心に—

—大友二階崩れの変の真相とその人物像—

文祿・慶長期における社会不安に関する考察

戸田惠理奈

—豊臣政権末期の様相について—

松永久秀の大和国支配とその城郭

中川 貴皓

—大和信貴城に関する一考察—

中世後期における河野氏について

中矢 啓太

—河野氏晩年における当主周辺の諸人物の活躍—

—三子宛教訓状の目的と意義について—

中世社会における法と慣習についての考察

藤本 悠司

—分国密懷法制定の背景を中心に—

大内家に関する考察

藤本 悠司

—陶隆房と相良武任の確執と隆房の謀反—

奥州における伊達政宗の外交政策について

本間 政宜

—最上義光を中心に—

三好長慶について

松本 純

—長慶の死と後の三好三人衆と松永久秀の關係—

中世後期における堺について

三谷 祥也

—堺商人今井宗久の生産・商業活動を中心に—

戦国大名 大友宗麟について

村上 純平

—大友二階崩れの変の真相とその人物像—

—大友二階崩れの変の真相とその人物像—

中世における風呂と湯屋についての考察

森岡 倫子

近世の奈良における号所と死鹿についての考察

柴田真希子

織田信長の側近についての考察

頼永 大樹

近世赤穂における塩屋村の位置と役割

白石 遼

—馬廻・小姓を中心に—

☆ ☆ ☆

明和度・文政度おかげ参りにおける施行と接待の研究

赤松 英幸

高野長英の蘭学と蛮社の獄について

城 裕紀

江戸時代後期のかわら版から見る庶民文化の発展

伊賀上翔太

近世における旅をめぐる女性の役割

武田 佳奈

開国から明治前期における茶業の流通と販売

石川 雅子

近世前期における牢人問題と江戸幕府の対応

爲岡 勇紀

—宇治地域を中心に—

近世草津宿における人口・助郷・災害について

井上 洋平

享保期以降の江戸近郊鷹場における環境保全について

中 由里佳

南都名所めぐりの確立と奈良の人々の観光開発への

岡部 愛

紀州漆器産業における職人仲間の統制と流通について

中谷 吉朝

成瀬恵里香

小西家を中心に見る近世伊丹酒造業の展開

鎌田 賢幸

近世草津宿をめぐる助郷の実態とその歴史的意義

西元 昭浩

古山 智英

桂昌院の社寺復興事業の実態とその意義に関する

坂井 由佳

江戸後期から明治初期にかけての船津伝次平の

村瀬 将也

歴史的考察

農事改良とその普及について

近世中期以降の「相撲」文化の発展について 森口 達弥

—相撲絵と見立番付を中心に—

近江商人の家法書から見る商人意識の考察 矢野 智史

近世中期の長崎会所の設立とその活動について

吉田 慎

☆ ☆ ☆

亜細亜太平洋戦争における陸軍・海軍・参謀本部・政府

浅野 弘幸

吉田茂論

有本 勝洋

—日本独立を目指した吉田外交の戦略—

日清戦争の開戦経緯について 石田 一樹

五代友厚の企業活動 井出口 亮

太平洋戦争と金属回収 岩田 有希

—奈良県におけるその実施と銃後への影響—

大正後期の宮中と府中 大迫 祐介

—摂政設置問題への対応を中心に—

「満州国」と石原莞爾 太田 直人

幕末阿波から徳島県の設置まで 鎌田 佳宏

南京事件の評価をめぐる 清瀬 寛人

—犠牲者総数の違いに焦点をあてて—

皇女和宮についての一考察 志茂 侑奈

六〇年安保における日本社会党 妹尾 紀馨

近世・近代遊廓女性史 田中 志保

近代日本におけるカルト教 田淵 美紀

—問題視される宗教とされない宗教の比較—

明治維新と神戸 戸田 悠介

戊辰戦争における中国諸藩の動向 永井 幹也

—広島藩と福山藩の幕末における政治改革とその役割—

東北・北越戦争における米沢藩の動向 芳賀 龍也

—『戊辰日記』と宮島誠一郎—

太平洋戦争期における日系アメリカ移民の生活と人権

昭和初期における幣原外交 東瀬戸 茉希

和歌山県における神社合祀について 樋口 誠也

高瀬道常と大日記 平井 紫乃

—明治維新期の民衆意識—

二・二六事件 福井 涼子

—天皇・軍・政府その対応— 前田 憲一郎

石原莞爾と満州事変 宮浦 舞

異邦人の見た明治維新 村松 藍斗

【東洋史】

古代中国の游侠について

富田 祐策

☆ ☆ ☆

— 任侠定義の現在とその定義区分の再考 —

明代に於ける築城について
戊戌変法史における「学会」

伊藤 貴彦
河内 埜真司

秦・漢時代の天子・皇帝について

山本 真士

西夏國における対外關係

小松 康孝

中国古代における祭祀と動物犠牲

大槻 拓磨

モンゴル帝国の成立と拡大について

坂田 純一

後漢末から三国期における人的結合について

甲斐 航太

中国近世における女性に求められた教養
馮夢龍と明代後半の蘇州の社会

静屋 沙代子

— 曹操集団にみえる任侠的結合關係を中心に —

片山 高志

清朝の華夷思想と文化政策

杉江 愛
瀨崎 真悟

中国古代の粟について

片山 高志

— 雍正時代を中心に —

田中 優次

— 支給穀物としての粟と穀との關係 —

秦・漢時代における兵士の武装について

河岸 真哉

明王朝のモンゴル民族に対する政策について

田中 優次

古代中国戦国期の趙国における王権の特異性

北山 貴大

— 明初の漠北親征に関する一考察 —

田中 優次

三国蜀における牛の軍事的利用について

佐々木 孝晃

【西洋史】

稲本 優

古代中国における書写の形態について

眞田 一輝

ユリウス・カエサルとローマ共和政

稲本 優

— 『説文解字』から読み取れる社会 —

光武帝期における対奴婢政策

辻 健太郎

ピラミッドの形成とエジプト古王国社会

島田 泰信

漢代における管仲および管子の評価について

辻 伸晃

ローマ世界における被支配住民のアイデンティティ

島田 泰信

中国古代の官刑について

富田 晋平

変容について

朝長 史匡

漢代の女性たち

村井 侑加

— ローマ帝政下のギリシア人を中心に —

朝長 史匡

— 妻の権利と求められた理想像 —

村井 侑加

マムルーク体制の成立とイスラーム社会

福原 加苗

人名からみた漢代社会

結城 悟

マムルーク体制の成立とイスラーム社会

福原 加苗

人名からみた漢代社会

結城 悟

マムルーク体制の成立とイスラーム社会

福原 加苗

ニライカナイに見る沖縄の神と人の関係

矢野 慎也

第一次世界大戦における兵器開発と戦況の変化

藤巻 達哉

古代エジプトにおけるジェンダー

山根 礼子

一八世紀ハプスブルクの改革と対外関係

細田 昭光

怒り サタイア パインソズ

森田 隆寛

ベトナム戦争の「はじまり」と「おわり」

森田 将也

—「われら」でも「彼ら」でもない戦争—

山縣 重宣

イギリス宗教改革の展開

—テューター朝における宗教政策の変化を民衆が

受け入れた理由—

ホロコーストについての一考察

奥井 幸相

近世フランスにおける宮廷文化の発展

加藤 健吾

情報戦略外交におけるイスラエルとパレスチナ

川崎亜梨沙

平成二十年度文学研究科修士論文題目(史学関係)

—バロックとロココの服飾文化を中心として—

高尾 朋枝

ブロイセン絶対主義の形成過程

中本 信介

九世紀における賜禄について

有田 洋子

近世的観光の生成と展開

伊藤 暢行

戦国期における地域間流通

尾上 勇人

—保内商人と在地とを中心—

真珠湾奇襲攻撃の陰謀説について

永井 忠能

—教育の自由をめぐる—

鈴木 裕美

マヤ世界にみる動物観

—ファイリピン、マニラを中心として—

西 祐佳里

—「ポボル・ウフ」を中心に—

スペイン植民地における都市と建築

平山 淳子

—女性 の立場について—

井上 聡

一九世紀イギリスにおける労働者階級の生活水準

奥井 幸相

受贈雑誌及び図書

雑誌

- 愛大史学（愛知大学文学部人文社会学科日本史学・アジア史学・地理学専攻）第一八号
- 愛知大学総合郷土研究所紀要 第五四号
- 愛知大学文学論叢（愛知大学文学会）第一四〇号
- 青山史学（青山学院大学文学部史学研究室）第二七号
- アカミア 人文・社会科学編（南山大学）第八八・八九号
- アジア学科年報（追手門学院大学国際教養学部アジア学科）第二号
- アジア観光学年報（追手門学院大学国際教養学部アジア学科）第一〇号
- アジア史学論集（京都大学大学院人間・環境学研究科松浦茂研究室）第二号
- アジア文化史研究（東北学院大学大学院文学研究科アジア文化史専攻）第九号
- AZUR（成城大学フランス語フランス文化研究会）第一〇号
- いたみ（伊丹市立博物館）第三八号
- 鴨台史学（大正大学史学会）第九号
- 大分県立歴史博物館研究紀要 第九号
- 大阪市立大学東洋史論叢（大阪市立大学大学院文学研究科東洋史研究室）第一六号
- お茶の水史学（お茶の水大学読史会）第五二号
- 貝塚市文化財年報（貝塚市教育委員会）第五、六、七号
- 海南史学（高知海南史学会）第四七号
- 学習院大学史料館紀要 第一五号
- 学習院大学東洋文化研究所調査研究報告 第五四号
- 漢学研究通訊（漢学研究センター）第二七卷第四期、第二八卷第一、二、三期
- 看ゼミ活動報告書（武蔵大学人文学部日本・東アジア比較文化学科 日本中世史演習）
- 紀尾井史学（上智大学大学院史学専攻院生会）第二八号
- 京都女子大学大学院文学研究科研究紀要 史学編 第八号
- 京都市歴史資料館紀要 第二二号
- 京都橋大学研究紀要 第三五号
- キリスト教史学（キリスト教史学会）第六三号
- 熊本史学（熊本史学会）第八九、九〇、九一号

- くま史料研究（群馬県立文書館）第二六号
 研究紀要（秋田県公文書館）第一五号
 研究論集（河合文化教育研究所）第六号
 甲子園短期大学文化情報学科学研究報告 第四号
 神戸大学史学年報（神戸大学史学研究会）第二四号
 国際日本学（法政大学国際日本学研究所）第六号
 国史館史学（国史館大学日本史学会）第一三三号
 国史館東洋史学（国史館大学東洋史学会）第一、二、三三三
 国史研究（弘前大学国史研究会）第一二五号
 国史談話会雑誌（東北大学国史談話会）第四九号
 古代アメリカ（古代アメリカ学会）第一〇、一一号
 史苑（立教大学史学会）第六九号
 史学（三田史学会）第七七卷第一、三三三、第七八卷第一、
 二二二
 史学研究集録（国学院大学大学院史学専攻大学院会）第三
 四四
 史観（早稲田大学史学会）第一六〇、一六一号
 史聚（史聚会）第四二二号
 史泉（関西大学史学・地理学会）第一〇九、一一〇号
 史窗（京都女子大学史学会）第六六号
- 史艸（日本女子大学史学研究会）第四九号
 史叢（日本大学史学会）第七九号
 市大日本史（大阪市立大学日本史学会）第一二二号
 四天王寺大学紀要 第四七号
 史友（青山学院大学史学会）第四一四号
 就実大学史学論叢（就実大学総合歴史学科）第三三三三
 秋大史学（秋田大学史学会）第五四、五五五
 上智史学（上智大学史学会）第五三三三
 湘南史学（東海大学大学院日本史学友会）第一八八
 資料館紀要（京都府立総合資料館）第三七七号
 神女大史学（神戸女子大学史学会）第二五五五
 信大史学（信大史学会）第三三三三
 人文学報（東京都立大学人文学部）第三六、三七七
 スペイン史研究（スペイン史学会）第二二二二
 住友史料館報 第四〇号
 青山文庫紀要（佐川町立青山文庫）第一六号
 西洋史学報（広島西洋史学研究会）第三六六号
 西洋史論集（北海道大学大学院文学研究科西洋史研究室）
 第一二二二
 西洋史論叢（早稲田大学西洋史研究会）第三〇三〇号

- 專修史学（專修大学史学会）第四五号
 專修大学史紀要（專修大学大学史資料課）第一号
 創価大学人文論集（創価大学人文学会）
 双文（群馬県立文書館）第二六号
 大正大学東洋史研究（大正大学東洋史研究会）第二号
 臺灣師大歷史學報（国立臺灣師範大學歷史學系）第三九、
 四〇号
 高円史学（高円史学会）第二四号
 橘史学（京都橘大学歴史文化学会）第二三号
 近松研究所紀要（園田学園女子大学近松研究所）第一九号
 千葉史学（千葉歴史学会）第五三、五号
 中央史学（中央史学会）第三二、三三号
 中国水利史研究（中国水利史研究会）第三七号
 津田塾大学国際関係研究所報 第四三、四号
 帝京大学山梨文化財研究所研究報告 第一三、一四号
 帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要 第一一、一二号
 東海史学（東海大学史学会）第四三、三四号
 東京大学日本史学研究室紀要 第七、一三、一四号
 東洋史苑（龍谷大学東洋史学研究会）第七二、七三号
 東洋史訪（史訪会）第一五号
- 東洋大学文学部紀要 史学科篇 第六二、六三、六四号
 東洋文化研究（学習院大学東洋文化研究所）第一〇、一一、一二号
 徳川林政史研究所研究紀要 第四三、四四号
 飛ノ台史跡公園博物館紀要（船橋市飛ノ台史跡公園博物館）
 第六号
 長野県立歴史館研究紀要 第一五号
 七隈史学（福岡大学人文学部歴史学科七隈史学会）第一〇、
 一一号
 奈良学研究（帝塚山大学奈良学総合文化研究所）第九、一
 一、一二号
 奈良県立民俗博物館研究紀要 第二三、二四号
 奈良歴史研究（奈良歴史研究会）第七一、七二、七三、
 七四号
 鳴門史学（鳴門史学会）第二二、二三号
 新潟史学（新潟史学会）第六〇、六一、六二、六三、
 六四、六五号
 日本研究（国際日本文化研究センター）第三九、四〇、
 四一、四二、四三、四四号
 日本思想史研究（東北大学大学院文学研究科日本思想史学
 研究室）第四〇、四一、四二、四三、四四号
 日本文化史研究（帝塚山大学奈良学総合文化研究所）第四
 〇号

日本モンゴル学会紀要 第三九号

寧楽史苑（奈良女子大学史学会） 第五四号

年報近現代史研究（名古屋大学近現代史研究会） 創刊号

年報中世史研究（中世史研究会） 第三四号

白山史学（東洋大学白山史学会） 第四五号

パブリック・ヒストリー（大阪大学西洋史学研究室） 第六号

東アジア研究（大阪経済法科大学アジア研究所） 第五一号

東アジア世界史研究センター年報（専修大学社会知性開発

研究センター） 第二号

弘前大学国史研究（弘前大学国史研究会） 第一二六号

広島東洋史学報（広島東洋史学研究会） 第一三三号

福岡教育大学紀要 第五八号第二分冊社会科編

文学部論集（佛教大学文学部） 第九三三号

法政史学（法政大学史学会） 第七〇、七一号

北大史学（北京大学歴史学系） 第一三三三号

北大史学（北大史学会） 第四八号

三重大史学（三重大学人文学部考古学・日本史研究室） 第九号

御影史学論集（御影史学研究会） 第三三、三四号

三井文庫論叢 第四二号

民具マンスリー（神奈川県日本常民文化研究所） 第四一

巻四〜一二号、第四二巻一〜七号

明大アジア史論集（明治大学東洋史談話会） 第一二、一三

号

メトロポリタン史学（メトロポリタン史学会） 第四号

山口県史研究（山口県史編さん室） 第一七号

ヨーロッパ文化史研究（東北学院大学ヨーロッパ文化研究

所、大学院文学研究科ヨーロッパ文化史専攻） 第一〇号

洛北史学（洛北史学会） 第一一号

立教日本史論集（立教大学日本史研究会） 第一一号

立正史学（立正大学史学会） 第一〇四、一〇五号

龍谷史壇（龍谷大学史学会） 第一二九号

歴史（東北史学会） 第一一一、一一二号

歴史研究（愛知教育大学歴史学会） 第五四、五五合併号

歴史研究（大阪教育大学歴史学研究室） 第四六号

歴史人類（筑波大学大学院人文社会科学研究所歴史・人類

学専攻） 第三七号

歴史と地理（山川出版社） 第六一八〜六二七号

和菓子（虎屋文庫） 第一六号

図書

秋田県庁文書群目録 第六集(秋田県公文書館)

イングランド宗教改革の社会史 ミッド・テューダー期の

教区教会 山本信太郎著(立教大学出版会)

絵像に見る願泉寺ト半家の歴史「平成一九年度貝塚市郷土

資料展示室企画展図録」(貝塚市教育委員会)

貝塚市内の近世建築「平成二〇年度貝塚市郷土資料展示室

特別展二図録」(貝塚市教育委員会)

貝塚市内の近代建築「平成一九年度貝塚市郷土資料展示室

特別展二図録」(貝塚市教育委員会)

貝塚市内の民俗芸能「平成二〇年度貝塚市郷土資料展示室

企画展二図録」(貝塚市教育委員会)

貝塚市の指定文化財二一平成一八年度指定の考古資料編―

(貝塚市教育委員会)

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵村絵図(岐阜大学地域資

料・情報センター)

グローバル・ヒストリーの諸相と展望(第8回日韓歴史家

会議報告書)(財団法人日韓文化交流基金)

群馬県行政文書件名目録二〇 明治期会計・戸籍・通信・

運輸・建築編(群馬県立文書館)

群馬県立文書館収蔵文書目録二七 吾妻地区諸家文書(二)

(群馬県立文書館)

皇室制度史料 儀制 誕生三(宮内庁)

上野国新田郡大島村大島家文書目録(専修大学図書館)

国連PKOとソマリアー「キャップストーン・ドクトリン」

「保護する責任」との関連性に着目して― 井上実佳著

(津田塾大学国際関係研究所)

古代水利施設の歴史的価値及びその保護利用「文部科学省

科学研究費補助金特定領域研究『東アジアの海域交流と

日本伝統文化の形成―寧波を焦点とする学際的創生―

「寧波地域の水利開発と環境」(「寧波地域の水利開発と

環境」班 研究代表者・松田吉郎)

「子どもとお菓子」展(虎屋文庫)

坂井南遺跡Ⅳ 藤井町北下条字大原二三八一番地の一地点

工場建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書「山梨県

韮崎市発掘調査報告書」(韮崎市教育委員会・財団法人

山梨文化財研究所・東京エレクトロン)株式会社)

滋賀県野洲市大篠原小澤家文書現状記録調査報告書(東京

大学大学院人文社会学系研究科日本史学研究室)

「四国遍路と世界の巡礼、その歴史的諸相の解明と国際比

較」活動紹介(科研費「四国遍路と世界の巡礼、その歴史的諸相の解明と国際比較」プロジェクト)

「四国遍路を中心とした日本・世界の巡礼の総合的研究

平成二〇年度報告書」愛媛大学研究開発支援経費「OEI育成支援研究」(「四国遍路と世界の巡礼」研究会)

市場の流動化と社会的結束(EUIJ津田ワークシヨップ)

(津田塾大学国際関係研究所)

渋江公昭家文書目録(三)「神奈川大学歴史民調査報告第八集」

(神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科)

清水遺跡 携帯電話アンテナ基地局建設事業に伴う埋蔵文

化財発掘調査報告書「笛吹市文化財調査報告書第一〇集」

(笛吹市教育委員会・KDD)「株東京エンジニアリングセ

ンター・株熊谷組 首都圏支店・(勸)山梨文化財研究所)

写真展 貝塚市のいま、むかし「平成一八年度貝塚市郷土

資料展示室企画展一図録」(貝塚市教育委員会)

善光寺信仰―流転と遍歴の動化―(長野県立歴史館)

専修大学図書館所蔵上野国新田郡大島村大島家文書目録

(専修大学図書館)

「第一回四国地域史研究大会―四国遍路研究前進のために

―」公開シンポジウム・研究会報告書(愛媛大学「四

国遍路と世界の巡礼」研究会)

大覚寺文書保存修理事業報告書(宗教法人大覚寺)

台頭中国の対外関係 中居良文編(御茶の水書房、学習院

大学東洋文化叢書)

高槻市文化財調査報告書―芥川村文禄検地帳―「高槻市文

化財調査報告書第二六冊」(高槻市教育委員会文化財課・

高槻市立しろあと歴史館)

滝坂遺跡 水神二丁目青坂地内 茅野北韭崎線道路改良工

事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書「山梨県韭崎市発掘

調査報告書」(韭崎市教育委員会・山梨県中北建設事務所・

財団法人山梨文化財研究所)

地下の正倉院展(特別企画展図録)(奈良文化財研究所)

中国人の日本研究―相互理解のための思索と実践―(法政

大学国際日本学研究センター)

中日陽明学者墨跡(国立台湾大学出版中心)

槻峯寺建立修行縁起絵巻・大覚寺縁起絵巻(月峯山大覚寺)

土山家文書目録 岩崎奈緒子編(京都大学総合博物館)

帝塚山大学考古学研究所研究報告Ⅻ(帝塚山大学考古学研

究所)

天神堂遺跡―特別養護老人ホーム「ヒルズ勝沼」建設に伴

う発掘調査報告書―〔甲州市文化財調査報告書第二集〕

〔甲州市教育委員会・社会福祉法人 景雲会・(財)山梨文化財研究所〕

東海道二川宿 本陣・旅籠の残る町 三世善徳著 (愛知大

学総合郷土研究所)

特別展覧会・東アジアにおける陽明学―第Ⅱ部 学習院大

学所蔵漢籍からみる東アジア―(学習院大学東洋文化研究所)

土佐の歴史はおもしろい〔土佐図書館類従第一一巻出版記

念講演会〕(高知県立図書館)

豊橋市浄慈院日別雜記Ⅲ 自文久四年至明治五年 (愛知大

学総合郷土研究所)

中設楽の民俗〔神奈川大学歴史調査報告第七集〕(神奈川

大学大学院歴史民俗資料学研究科)

長野県立歴史館収蔵文書目録八(長野県立歴史館)

那須の渡来文化(栃木県立なす風土記の丘資料館)

那須の横穴墓(栃木県立なす風土記の丘資料館)

日本の宗教とジェンダーに関する国際総合研究―尼寺調査の成果を基礎として― 本文編〔平成一八―二〇年度科

学研究費補助金基盤研究(B) 研究成果報告書〕(研究

代表者・岡佳子)

日本の宗教とジェンダーに関する国際総合研究―尼寺調査の成果を基礎として― 慈受院文書目録〔平成一八―二

〇年度科学研究費補助金基盤研究(B) 研究成果報告書〕

(研究代表者・岡佳子)

日本の宗教とジェンダーに関する国際総合研究―尼寺調査

の成果を基礎として― 中宮寺文書目録〔平成一八―二〇年度科学研究費補助金基盤研究(B) 研究成果報告書〕

(研究代表者・岡佳子)

日本の宗教とジェンダーに関する国際総合研究―尼寺調査の成果を基礎として― 靈鑑寺文書目録〔平成一八―二

〇年度科学研究費補助金基盤研究(B) 研究成果報告書〕

(研究代表者・岡佳子)

東アジア海域世界における交通・交易と国家の対外政策(大

阪市立大学東洋史論叢別冊特集号)〔文部科学省科学研究費特定領域研究「東アジアの海域交流と日本伝統文化

の形成―寧波を焦点とする学際的創生―」文献資料研究

部門二〇〇七年度研究成果報告〕(大阪市立大学東洋史研究室)

非文字資料研究の展開と成果―研究事業総括報告書(神奈

川大学二一世紀〇〇プログラム「人類文化研究のため
の非文字資料の体系化」研究推進会議

兵庫県の文化と情報 メディア・IT・言語・歴史（甲子園
短期大学・学校法人甲子園学院）

兵庫津の総合的研究―兵庫津研究の最新成果―（大手前大
学史学研究所）

沸騰する中国の教育改革 諏訪哲郎他著（東方書店、学習
院大学東洋文化研究叢書）

豊後国国東郷の調査 資料編補遺（大分県立歴史博物館）
豊後国国東郷の調査 本編（大分県立歴史博物館）

米穀肥料商廣海家と泉南地域〔平成一九年度貝塚市郷土資
料展示室特別展一図録〕（貝塚市教育委員会）

房総に生きた人びとと歴史 千葉歴史史学会編
ほかさんの平成大修理Ⅱ〔平成一八年度貝塚市郷土資料

展示室特別展図録〕（貝塚市教育委員会）
町屋遺跡 市道八代七一一、七一九、七五八号線改良に伴

う埋蔵文化財調査報告書〔笛吹市文化財調査報告書第九
集〕（笛吹市教育委員会・叻山梨文化財研究所）

メディアと情報（甲子園短期大学文化情報学科）
よみがえる氷河時代の狩人 平成二〇（二〇〇八）年度秋

季企画展図録（長野県立歴史館）

ローザンヌ講和条約研究史試論―「公式史観」に対する異
議申し立てを中心に― 宇野陽子著（津田塾大学国際関
係研究所）